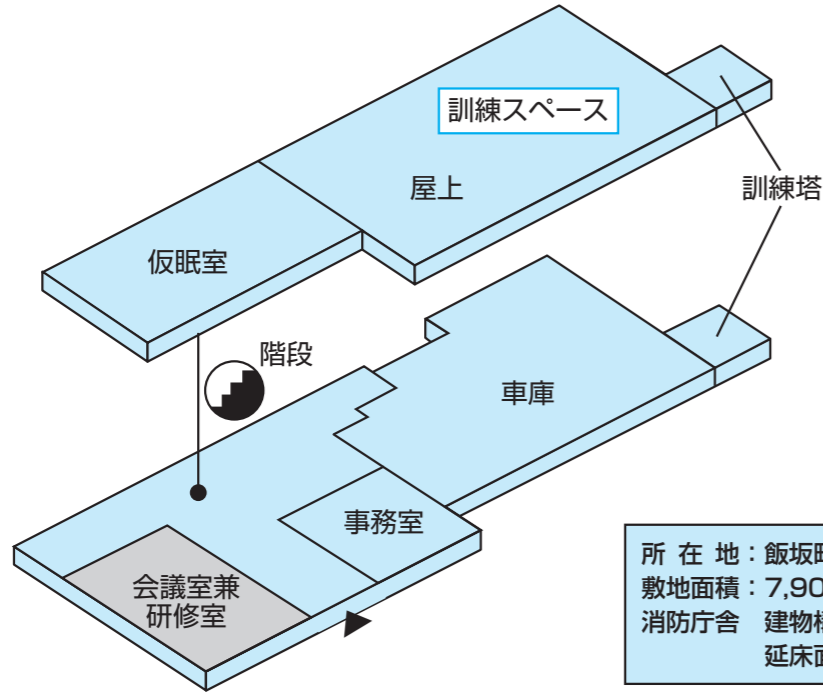




～新たな地域防災活動の拠点として～

2階

1階



所在地：飯坂町字銀杏6-13  
 敷地面積：7,904.71㎡  
 消防庁舎 建物構造：鉄筋コンクリート造2階建て  
 延床面積：1,676.17㎡

新しい施設をご案内します



■防災備蓄倉庫・防災物品

耐震性の優れた倉庫で防災物品を備蓄し、運び出しもスムーズに行えます。

■耐震貯水槽(地下式、容量100トン)

耐震性を確保した容量100トンの貯水槽を備えています。



■会議室兼研修室・

充実した環境で学ぶAED取り扱いを含む普通救命講習会などの研修を開催します。また、地域の消防防災研修なども行います。



■消防訓練施設

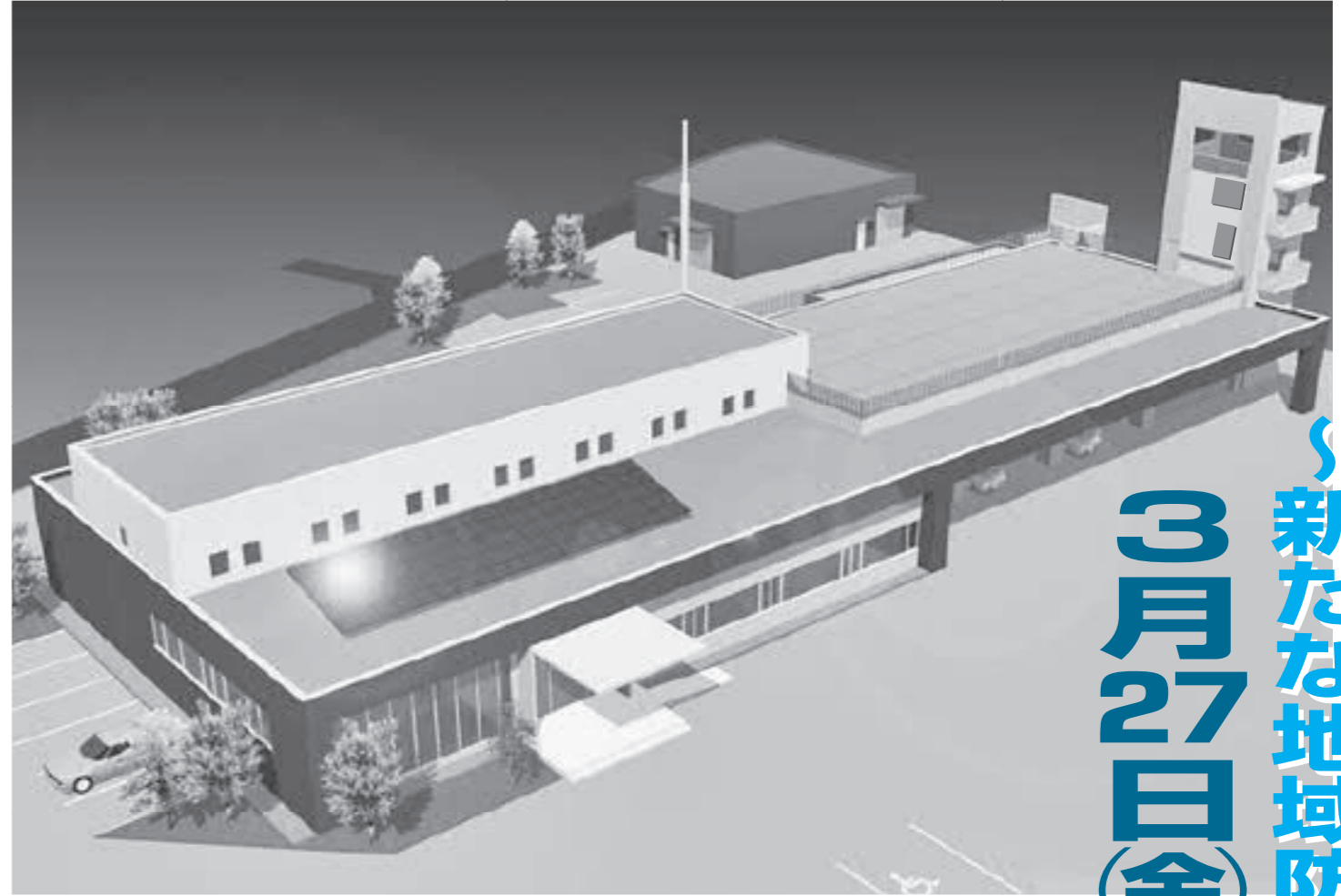
庁舎屋上などに中高層建物火災を想定した訓練ができる施設を整備しました。

新・飯坂消防署の  
開署にあたって



飯坂地区町内会  
連合会 会長  
舟山 芳朗

地域の念願であった飯坂消防署が移転・新築し、いよいよ開署します。飯坂地域のみならず市北部の防災拠点として、さまざまな災害に対応する機能を備えており、市民の命と財産を守り、地域住民の安全・安心の確保にもつながるものと期待しています。私たち住民も相互に連携し自主防災力を高め、さまざまな事態を想定した防災体制の強化に貢献していきたいと考えています。



# 3月27日(金)飯坂消防署が開署します

## 新たな地域防災活動の拠点として



火災をはじめとする各種災害や、急病時などの救急要請に対応し、市民の皆さんの安全・安心を確保することもに本市北部の防災拠点として重要な役割を担う、市民も利用しやすい地域に開かれた消防署の新築工事を進めてきました。

問／消防本部消防総務課 ☎534-9107

- ◆施設の特徴◆
- 耐震性の確保：地域防災の拠点として、大規模地震に対応できる耐震性に優れた庁舎です。
- 会議室兼研修室を整備(90人収容の多目的ホール)：充実した環境で自主防災組織の研修・普通救命講習会などを開催します。
- ヘリコプター緊急離着陸場の確保：一刻を争う傷病者が発生した場合、緊急に病院へ搬送するためドクターヘリや防災ヘリの緊急離着陸場になります。
- 充実した設備：停電時に対応するため、自家発電設備、太陽光発電のソーラーパネルおよび蓄電池を設置しました。

